

中四国かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 中四国統括支部 2017. 3. No.31

ご挨拶

中四国統括支部 支部長

原 井 耕 治



会員の皆様、今年もスクエアダンスを思いっきり楽しみましょう。

昨年、中四国統括支部として行った講習会・ジャンボリー等各種事業は、計画通り進み、相応の成果を上げることができました。これもひとえに会員の皆様のご協力のおかげと、感謝しています。ありがとうございました。

今年は、4月に広島で行われる中四国統括支部ジャンボリーを皮ぎりに各種事業が計画されています。今年も計画通り事業が行われ、スクエアダンスの普及が進むことを願っています。

日本スクエアダンス協会では、スクエアダンスの体験者10万人を目指して体験者の数を把握するため、「初心者講習会」および「体験会・体験教室」を実施した場合、その実施報告をお願いしています。クラブや地域の行事でスクエアダンスの体験をしていただいた行事があれば、中四国統括支部長まで所定の様式で報告をお願いします。様式はこのかわらばんに添付しておきます。

平成31年には、全日本スクエアダンスコンベンションが中四国統括支部の主管で行われます。今年が仙台、来年が中部の沼津で日程・会場がすでに決まっています。中四国統括支部としては、平成31年9月6日から8日までの3日間広島国際会議場で開催する予定で、実行委員会の開催等を行ってまいります。会員の皆様には、今から参加予定を組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

今年もスクエアダンスを楽しみながら、健康で明るい生活を過ごしましょう。

高村さんありがとう



高村さんが逝ってしまった？ウソでしょう……。

未だに信じられません。あの優しいお顔がフーンと例会に現れそうな気がしてなりません。

宇部スクエアダンスクラブは、高村さんご夫妻（奥様の故昌子さんはフォークダンスで結ばれた、高村さんにとって最愛の人でした）によって、1993年にかつてのフォークダンスの仲間と声をかけ結成されました。運営、指導と大変だったと思います。お二人はまさにクラブのお父さん、お母さんの存在でした。その大きな存在に包まれて私達クラブ員は楽しく踊らせていただいていたと思います。昌子さんが病に倒れてからは、献身的に看病されました。残念なことに2006年に亡くなられましたが、昌子さんの分までクラブの為に尽力いただき、今の宇部スクエアダンスクラブがあります。

定年後も仕事を続けながら、忙しい中、山口県SD連盟の会長や山口県FD連盟の副会長など重要な役職に就かれ、スクエアダンスのために活躍されていました。

最近では体調不良にご自身も苦しんでおられました。責任感の強い方でしたので、自ら役職を退き、病気の治療に取り組んでおられました。

「会長として最後の行事」と思い取組まれた県連主催のオレンジパーティーでは、準備万

端、すべての手筈を整えて…、そして、あっという間に私達の前からいなくなってしまうされました。楽しみにしていたそのパーティーで、一緒に踊ることは叶いませんでした。

ひょっとしたら昌子さんに「淋しいから少し早いけどこちらに来て」と手招きされたのかも知れません。今頃は天国でフォークダンス・ラウンドダンス・カントリーダンス・そしてスクエアダンスと、お二人で思う存分楽しんでおられる事でしょう。

長い間ご苦勞様でした。そしてありがとうございました。 合掌

宇部スクエアダンスクラブ員一同

中四国統括支部平成 28 年度第 2 回総務委員会 議事録

平成 28 年 11 月 23 日（水）10 時より、広島国際会議場会議運営事務室において、中四国統括支部平成 28 年度第 2 回総務委員会が開催された。

会議に先立ち、先日亡くなられた山口県 SD 連盟会長の高村宏氏を偲んで、黙祷をささげた。故高村氏に代わり、徳山 SDC の河村順子さんが出席された。

議長に原井支部長、書記に上田（由）が選出され議事に入った。

議事

1 平成 28 年度事業中間報告及び中間決算について

1. 事業報告

| | | |
|-----------|--------------------------|---------|
| H28. 4/16 | 中四国統括支部総務委員会・幹事会（香川県坂出市） | |
| 4/16～17 | 中四国統括支部ジャンボリー | 216 名参加 |
| 8/5～7 | 全日本 SD コンベンション in 横浜 | |
| 9/22 | 中国地区コーラー研修会（広島市） | 6 人 |
| 10/1～2 | 中国地区 SD 講習会（岡山県総社市） | 82 人 |
| 10/22～23 | 四国地区 SD 講習会（高知市） | 39 人 |
| 10 月 | かわらばん 30 号発行 | |
| 11/23 | 中四国統括支部第 2 回総務委員会（広島市） | |

2. 中間決算～会計増田さんより

- ・S 協登録会員数 782 人（普通 735 人、家族 46 人、こども 1 人）
- ・支出の部 普及促進事業費の内、立上支援 60,000 円
（新規クラブ ¥10,000、コウチスノー講師派遣（3 回目）¥50,000）
- ・支部ジャンボリー決算報告 …… 四国地区 高口さんより
横断幕を作成。今後持ち回りでできるように。
土曜に参加の割高感はないか。
交流事業負担金（500 円/人） …… 当面これでやっぴいこう。
参加者景品（200～300 円）継続は主管に任せる。

2 平成 28 年度 SD 講習会決算について

・（中国地区）

収入の部の宿泊費の差額があるのは、宿泊費の端数を切り上げたため。
受験料の収受はそれぞれ収入、支出に上げる。

・（四国地区）

会場は、2 日間同じ会場が取れなかった。が、一会場は会場費が要らなかった。

- ・検定委員について、検定にかかる費用は検定委員の方で持つことになっているので（広島・山口県）、講習会の経費はかからない。支部によっては検定の会場費を請求するところもある。
- ・定員不足の時の、参加者の呼びかけは早めをお願いしたい。

- ・クラブリーダーはクラブ員が参加するコース内容とダンスレベルがあっているかを確認してほしい。講習がはかどらない。
- ・飲み水について、受講生より水分、飴などを準備してほしいと要望があった。(アンケートより) →パーティーではないので、ペットボトルを1本受付時に渡してはどうだろうか。

3 平成29年度事業計画及び予算について

1. 事業計画 28年度の計画に加えて第59回全日本SDコンベンションの開催準備に着手する。

2. 予算 収支差額が-100,000で収まってきている。(以前は-300,000だった)

3. 主な事業

| | | |
|-----------|--------------------|------------|
| H29. 4/15 | 中四国統括支部総務委員会・幹事会 | (広島県広島市) |
| 4/15～16 | 中四国統括支部ジャンボリー | |
| 4/30 | 中国地区コーラー研修会 | (広島県広島市) |
| 8/18～20 | 全日本SDコンベンション in 仙台 | (東北統括支部主管) |
| 9/18 | 中国地区コーラー研修会 | (広島県広島市) |
| 10/14～15 | 中国地区SD講習会 | (島根県津和野町) |
| 10月 | 四国地区講習会 | |
| 11/23 | 中四国統括支部第2回総務委員会 | (広島県広島市) |
| H30. 2 | 中国地区コーラー研修会 | (広島県広島市) |

適宜 第59回全日本SDコンベンション準備会議

年2回(8・2月) 機関紙「かわらばん」発行

4 平成29年度SD講習会について

- ・四国地区は未定。
- ・中国地区は島根県

開催要項(案)を見ながら…

- ・「公益社団法人」は日連のみの使用。県連では使わないので削除。
- ・主管は島根県スクエアダンス連絡協議会とする。
- ・S協は支部も(一社)がつく。 ・受講料については開催地に一任。
- ・検定は、原則3, 4級を実施する。 ・検定委員の人数を確認する
- ・宿泊先については、ホテル等の情報を明記したものを要綱発送時に同封し、ある程度の部屋数をおさえておくなど親切な対応を。
- ・実施コースについては内容をわかりやすく、S協から出している講習会案内の内訳を参考に募集文句を考えること。また開催県のニーズに合った内容とする。コーラーコースは講師2名体制で2レベルでやる方向で。

5 慶弔について

- ・中四国統括支部の規約に慶弔規定がないので、西日本統括支部の慶弔規定を基に作成する。規定の文言の内、“西日本”を“中四国”に読み替える。(変更点のみ)
- ・3、弔慰金の項、(1)対象者を変更 対象者…協会の名誉会長・会長・副会長・常務理事とする。
- ・附則の項、
この規定は平成28年11月23日から実施する。とする。

6 支部内行事について

- ・かわらばんについては、今まで九州統括支部と一緒に発行していたが、今年度より九州統括支部が単独でかわらばんを発行することになったので、次号より“中四国かわらばん”と改称する。
次号の発行は2月、原稿締切は12月末としたい。

- 内容
- ・講習会の参加記を中国四国の各地区から2名ずつ。
 - ・統括支部ジャンボリーの案内を掲載する。
 - ・高村総務委員の追悼記事
 - ・その他、学校地域での普及活動等があれば載せたい。

・支部行事持ち回り予定について

平成30年度

- | | |
|---------------|--------------------|
| ・全日本SDコンベンション | 主管 中部統括支部 (静岡県沼津市) |
| ・支部ジャンボリー | 徳島県徳島市 |
| ・支部講習会 (中国地区) | 山口県 |
| ・支部講習会 (四国地区) | 香川県 |

平成31年度

- | | |
|---------------|---------------------|
| ・全日本SDコンベンション | 主管 中四国統括支部 (広島県広島市) |
| ・支部ジャンボリー | 中止 |
| ・支部講習会 (中国地区) | 中止 |
| ・支部講習会 (四国地区) | 未定 |

7 その他

- ・S協機関紙小委員会委員中国地区担当からのお願いと提案

S協機関紙の「全国パーティー情報」について、情報を漏れなく掲載(校正)するために、全員で流れを確認した。

- ・担当の川崎さんから校正が来る。
- ・幹事会時に提示される年間予定表に記載のあるものはすべて掲載する。
- ・クラブ単位でアニパが決まり次第HP委員(東さん・高口さん)に知らせる。
- ・各総務委員でチェックする。(広島県は大石さんが担当)(メールで確認)

議事

・第58回全日本SDコンベンションについて

- ・会場：広島国際会議場
- ・日時：平成31年9月6・7・8日(金・土・日)(予約済みです。)
- ・全員で昼食後に会場の下見を行った。
- ・会場の使い方を話し合った。
- 合同ダンス・MS・P・A2・RD・更衣室・本部事務局等
- ・音響機材の運搬・費用については要検討する。
- ・今後の行動予定について
- 担当・内容・企画等、前回の九州大会の実施結果を基に考えていきましょう。
- ・2月に開催される全国理事会で報告する。

以上、予定時間を少しオーバーして中四国統括支部平成28年度第2回総務委員会を終了した。次回総務委員会は、平成29年3月20日(祝)に第1回コンベンション実行委員会として開催する。

平成28年度中四国統括支部会計 収支計算書中間報告 (平成28年4月1日～平成28年11月23日)

| 項 目 | 平成28年度予算額 ① | 平成28年度決算額 ② | 差 異 ③=②-① | 備 考 |
|------------|----------------|----------------|--------------|---------------------------|
| 収 入 | | | | |
| 活動費・補助金等収入 | 486,400 | 503,300 | 16,900 | 支部活動費 503,300 |
| 事業収入 | 3,600,000 | 3,205,040 | -394,960 | |
| 資質向上事業収入 | 1,300,000 | 940,180 | -359,820 | 講習会 四国 195,000、中国 745,180 |

| | | | | | |
|----|----------|-----------|-----------|----------|---|
| 収入 | 交流事業収入 | 2,300,000 | 2,264,860 | -35,140 | 中四国ジャンボリー |
| | 前期繰越収支差額 | 2,929,846 | 2,929,846 | 0 | |
| | 収入計 | 7,016,246 | 6,638,186 | -378,060 | |
| 支 | 事業費 | 3,765,000 | 3,252,293 | -512,707 | |
| | 普及促進事業費 | 140,000 | 131,607 | -8,393 | かわらばん 71,607・立上支援 60,000・HP関連 |
| | 資質向上事業費 | 1,400,000 | 1,021,392 | -378,608 | 講習会四国 241,930・中国 771,600・中国>ト研修会 7,862 |
| 出 | 交流事業収入 | 2,225,000 | 2,099,294 | -125,706 | 中四国ジャンボリー |
| | 管理費 | 435,000 | 272,345 | -162,655 | |
| | 会議費 | 320,000 | 186,750 | -133,250 | 総務委員会 119,550、幹事会 66,500、監査 700 |
| | 通信運搬費 | 10,000 | 595 | -9,405 | 郵送料 |
| | 役員活動費 | 85,000 | 85,000 | 0 | 支部長 20,000、副支部長 10,000、他役員会計監査 5,000×11 |
| | 消耗什器備品費 | 5,000 | 0 | -5,000 | |
| | 印刷製本費 | 5,000 | 0 | -5,000 | |
| | 雑支出 | 10,000 | 0 | -10,000 | |
| | 支出計 | 4,200,000 | 3,524,638 | -675,362 | 〈資産〉預金(ゆうちょ) 2,893,199 |
| | 当期収支差額 | 2,816,246 | 3,113,548 | 297,302 | 仮払 142,893、立替金 44,780、現金 32,676 |

平成29年度 中四国統括支部会計 収支予算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

単位：円

| 項目 | 平成29年度予算額 ① | 平成28年度予算額 ② | 差異 ③=①-② | 備 考 | |
|--------|----------------|----------------|-------------|----------|--------------------|
| 収入 | 活動費・補助金等収入 | 503,300 | 486,400 | 16,900 | S協からの支部活動費 |
| | 事業収入 | 3,300,000 | 3,600,000 | -300,000 | |
| | 資質向上事業収入 | 1,000,000 | 1,300,000 | -300,000 | SD講習会 |
| | 交流事業収入 | 2,300,000 | 2,300,000 | 0 | 中四国ジャンボリー |
| | 前期繰越収支差額 | 2,816,246 | 2,929,846 | -113,600 | |
| | 収入計 | 6,619,546 | 7,016,246 | -396,700 | |
| 支 | 事業費 | 3,500,000 | 3,765,000 | -265,000 | |
| | 普及促進事業費 | 200,000 | 140,000 | 60,000 | かわらばん・新クラブ補助・HP経費等 |
| | 資質向上事業費 | 1,100,000 | 1,400,000 | -300,000 | SD講習会・コーラー研修会費用 |
| | 交流事業収入 | 2,200,000 | 2,225,000 | -25,000 | |
| | 管理費 | 415,000 | 435,000 | -20,000 | |
| | 会議費 | 300,000 | 320,000 | -20,000 | 支部幹事会・総務委員会等 |
| | 通信運搬費 | 10,000 | 10,000 | 0 | 振込料他 |
| | 役員活動費 | 85,000 | 85,000 | 0 | 支部長他役員活動費 |
| | 消耗什器備品費 | 5,000 | 5,000 | 0 | 領収書他 |
| | 印刷製本費 | 5,000 | 5,000 | 0 | コピー印刷代 |
| 雑支出 | 10,000 | 10,000 | 0 | 香典他 | |
| 支出計 | 3,915,000 | 4,200,000 | -285,000 | | |
| 当期収支差額 | 2,704,546 | 2,816,246 | -111,700 | | |

（報告書）
 記入日： 年 月 日

スクエアダンス体験会・教室等実施報告書

報告者氏名 _____
 所属支部名 _____
 連絡先 〒 _____
 TEL/FAX _____
 E-MAIL _____

| | | | |
|------------|-----------------|------|------|
| 体験会・教室等の名称 | | | |
| 実施日時 | | | |
| 実施時間 | 月 日 ～ 月 日 | 日 | |
| 実施時間 | ～ | | |
| 実施会場 | | | |
| 体験したい方 | | | |
| 実施した内容 | [具体的な内容について] | | |
| 定員 | コーラー | キーマン | ダンサー |
| 定員 | 人数 | 人数 | 人数 |
| 体験参加者（男女別） | 男性 | 人数 | 女性 |
| 合計 | 人数 | 人数 | 人数 |
| 特記事項 | [実施後の評価等へのコメント] | | |

※ 体験参加者 = 講習会に参加して実際にダンスを習った人数を指します。必ずしも講習会に参加した人数とは限りません。また、講習会の実施内容が異なる場合は、実人数を記入してください。

（報告書）
 記入日： 年 月 日

初心者講習会実施報告書

報告者氏名 _____
 所属支部名 _____
 連絡先 〒 _____
 TEL/FAX _____
 E-MAIL _____

| | | | |
|------------|-----------|------|------|
| 初心者講習会の名称 | | | |
| 実施日時 | | | |
| 実施時間 | 月 日 ～ 月 日 | 日 | |
| 実施時間 | ～ | | |
| 実施会場 | | | |
| 定員 | コーラー | キーマン | ダンサー |
| 定員 | 人数 | 人数 | 人数 |
| 体験参加者（男女別） | 男性 | 人数 | 女性 |
| 合計 | 人数 | 人数 | 人数 |
| 特記事項 | | | |

※ 初心者講習会とは、初心者の方を対象とした講習会を指します。必ずしも講習会に参加した人数とは限りません。また、講習会の実施内容が異なる場合は、実人数を記入してください。

※スクエアダンス体験会・教室、初心者講習会を実施した場合には、左記の報告書を支部長まで提出してください。

スクエアダンス講習会参加記

第29回中四国統括支部スクエアダンス講習会に参加して 赤いくつ 有福 のり子



第29回中四国統括支部スクエアダンス講習会に8人で参加させていただきました。2日間ありがとうございました。

益田からジャンボタクシーで4時間余りかけて、初めての講習会に不安と期待しながらサントピア岡山総社に着きました。

講師の先生も優しく分かりやすく教えてくださいました。が、中々身体と耳がついていかず、右耳から左耳へ、左耳から右耳へ抜ける様でした。アドバンスになってから、中々覚えられず、一つでも正しく覚えて帰ろうと努力しました。

最初の説明で、① 受け身にならにように納得して聞いていくこと、その場で解決する。② 1泊2日間で色々な人と話をし、仲間を作る。の様な説明も受けました。

頭を使うことは良いことで脳の活性化にも運動にもなるし、みんなと仲良く踊れるようもう少し続けてみたいと思いました。一つでも覚えられたこと、嬉しいです。ありがとうございました。

講習会参加記

アーリーバードスクエアーズ広島 大石 史希



スクエアダンスの世界に入り6年……プラスダンスを踊り始めて3年目になり、コールを聞き、それに対して動作をする事によく慣れ始めてきました。

プラスを習い初めは動く事に精一杯で、動作の説明をあまり理解出来ていなかったと感じ、第29回中四国統括支部スクエアダンス講習会に参加しようと決

意しました。

最初は、基本となるメインストリームコースを受講しようと思っておりましたが、所属クラブ

の指導者に「プラスコースを受講しても、大丈夫ですよ。」と言ってもらえたので、プラスコースの講習を受けた次第です。

不安はありましたが、基本的な部分をおさえて細かく説明を入れながらの講習会だったので、説明を理解しやすく、1つ1つの動作の中でのポジションの確認や、誰に対しての指示なのかを再確認をしながら受講ができました。講習中に「休憩に入ったらテキストで確認をしないとダメだ」と感じるほど不安になりました。慣れたと思っていたダンスでも新たな発見があり、SD10則の「常に学べ」というのは、この事だなと感じています。

将来は他の人に惑わされる事なく、自分の行くべきポジションへ、リズムよく正確に動くことの出来るダンサーになりたいので、機会があれば、ダンスレベルを問わず、また講習会に参加したいと思います。



四国地区スクエアダンス講習会に参加して

クリスタルスクエアズ(徳島) 上野山 みき

この度、四国地区スクエアダンス講習会(高知)のコーラーコースを受講しました。このコースは去年と合わせて2回目の受講になります。

1日目の最初に成果発表の説明がありました。メモを見ないで言うコールを1人2~3分しなければならぬとのこと、戦々恐々です。

前回の復習の後に成果発表用のパターン作りでした。講師の上田さんからコールのあれこれ聞きながら楽しく進めていきましたが、①易しく ②流れがスムーズ ③かつ短く…作るの難しく、試行錯誤しているうちに夕食になり楽しくいただきました。

2日目の講習はコールの実践編です。前日作ったパターンにも上田さんのアドバイスが入り、パターン作りの厳しさを実感します。

昼食の後のフォークダンス講習、これが大変楽しく、成果発表への緊張も忘れる程だったのです。そのテンションのまま迎えた成果発表です。ダンサーの方々の温かい雰囲気にも支えられ無事終えることが出来ました。

2日間、他クラブの方をはじめ、特に主管のコウチスノーの方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。

第30回中四国統括支部スクエアダンス講習会 (四国地区・高知会場)に参加して



高知スクエアダンス・コウチスノー 秋山 繁子

私は、MSコースに参加をしました。仲間は主婦が多く、高知県での開催は参加しやすくありがたく思いました。

講師のコールに慣れるにつれ、楽しく学習をする時間が流れていきました。フィギュアの応用編に四苦八苦しながらの学習でしたが、丁寧なコールにリ

ラックスして踊ることが出来ました。

いつもは高知の仲間とだけですが、香川や徳島・愛媛・広島の皆様とも講習会を通して交流をすることが出来たこともうれしいことでした。また、いろんな方のコールに慣れることも大切だと学びました。参加してよかったという思いでいっぱいでした。

他にもコーラーコース・RDコースがありました。また、FD体験では、いつも踊っているFDを全員で踊ったのも楽しいことでした。

学習したことを生かして、これからも楽しく踊っていこうと思っています。有意義な2日間を本当にありがとうございました。

第32回 中四国統括支部スクエアダンスジャンボリー



オバマ大統領がいらっしやった平和宣言都市
広島でスクエアダンスを踊りましょう



日 時 : 2017年 4月15日(土) 13:00 ~ 16日(日) 15:30

会 場 : ホテルKKR広島

参加定員 : 250名

宿泊定員 : 100名 (先着順に受付し、定員になり次第締め切らせていただきます。)

申込締切 : 2017年 3月15日(水) 締切

| 参加費 | | S協/1名 | 一般/1名 |
|--------|------------------|-----------|--------|
| | ア:土曜日のみ参加 | 2,500円 | 3,000円 |
| ダンスフィー | イ:日曜日のみ参加(昼食付) | 4,500円 | 5,000円 |
| | ウ:土・日曜日両日参加(昼食付) | 7,000円 | 8,000円 |
| 宿泊費 | 懇親会込み | 10,500円から | |
| 懇親会 | 土曜日帰りの方 | 5,500円 | |

申込方法: 申込書(別紙)に必要事項を記入し、クラブごとにまとめて

下記宛にFAXまたはEメールにてお送り下さい。

先着順に受付し、後日受理票と請求書を発送いたします。

参加費は取りまとめのうえ、請求書に記載された金融機関へ期日までに振り込んで下さい。

申込先及び: 〒731-0212 広島市安佐北区三入東2-4-21 中森博次

問合せ先 TEL & FAX: 082-818-0772 E-mail: tugu@sky.megaegg.ne.jp



事務局: 原井 耕治 〒733-0852 広島市西区鈴が峰町30-4-503 Tel・Fax 082-299-7971

編集局: 上田 由香 〒698-0007 鳥根県益田市昭和町24-14 Tel・Fax 0856-23-5468

中四国統括支部ホームページ <http://www.jsda-chushi.com/>